

真弓定夫さんのドキュメンタリー映画

「蘇れ生命の力」

大阪上映会に800人

本誌への長期連載や講演など、正食協会の活動に長年にわたり協力していただいた小児科医の真弓定夫さんを、3年間追い続けたドキュメンタリー映画「蘇れ生命の力 小児科医 真弓定夫」が完成し、上映会が12月3日、全国約70か所で一斉に行われました。そのうち大阪会場となった大阪市北区の市中央公会堂では、800人余りが鑑賞し、監督の岩崎靖子さんや出演者らのトークショーを楽しみました。

人間としてあるべき姿とは

真弓さんは、東京・吉祥寺の真弓小児科医院で40年以上も診療を続けてきましたが、一昨年に閉院し、現在は自宅で暮らしています。

映画では、めったに薬や注射を使わない現役時代の診療風景をはじめ、寒くても火の気もない質素な暮らしぶり、ごはん味噌汁のほかは納豆や少しの野菜料理という慎ましい食生活なども描かれています。

「野生動物と同じことをしていれば、病気になるはずがない」と繰り返し語るインタビューも場面の間にはさまれ、自らの生き方をおして、

人間としてのあるべき姿を訴えるひたむきな態度に打たれます。

また、真弓さんの二女の紗織さんや、真弓さんが定期検診を担当してきた麦つ子畑保育園の大島貴美子園長、自然なお産のすばらしさを訴えてきた吉村医院元院長の吉村正さんらも登場しています。

映画の詳しい内容については、昨年11月号の本誌を参考にして下さい。

「野生動物から学べ」を基本に

大阪会場では、1時間半余りの映画の上映後、第2部として、出演者らによるトークショーが開かれました。

最初に登場した真弓紗織さんは、父親が来阪できなかったことを断りつつ、来場者や関係者にお礼を述べました。

さらに、映画に出演している歯科医の



11月26日に東京で開かれた上映会では、真弓さん(手前)が舞台あいさつをした。後ろは紗織さん(左)と梅津さん

梅津貴陽さんとともに、真弓さんが日頃から訴えてきたことなどをわかりやすく解説しました。4年前から真弓さんと親交のある



会場を埋めた来場者たち

前回入場者数400名、皆様の声にお応えしてアンコール上映いたします

もう一度観たい！

真弓紗織さんの話しが
もっと聞きたかった！

梅津先生に会いたい！

今度は娘と来たい！

感動した！

ドキュメンタリー映画

よみがえ

蘇れ生命の力

～小児科医 真弓定夫～

薬や注射に頼らない、診療を対処で終わらせない

大切なのは、病気にならない体をつくること

厳しくも愛ある言葉で今を生きる人たちに伝え続けたい

メッセージ(魂)がここにある、

生命のリレーを繋げるために…

映画の中で感動を呼んだ

歯科医師 梅津貴陽先生の特別講演決定！

紗織さんとの
ジョイント
トークも
お楽しみに！

2018年1月14日(日曜日)

高山市民文化会館小ホール

高山市昭和町1-188-1 TEL.0577-33-8333

● 開場12:30 ● 映画上映13:00スタート

入場
無料

真弓紗織さん、歯科医師 梅津貴陽先生
ジョイントトーク・特別講演

● 16:30終了予定 ●

整理券は
ございませんので
直接会場に
お越しください。



小児科医 真弓 定夫



真弓定夫の娘 真弓 紗織



まっこ細保育園 園長 大島 貴美子



助産師 岡野 真規代



歯科医 梅津 貴陽

～すべての人が幸せでありますように～

主催：有限会社プレス お問合せ：090-1723-0002(細井卓美)

小児科医からの魂のメッセージ
出会うと生き方すら変わってしまう

私たちは自然に
生かされている、
いち“動物”である。